

論文タイトル

BCG 膀胱内注入療法後に発症した *Mycobacterium bovis* による播種性結核の一例

著者

小佐井 惟吹, 島田 昌裕, 佐藤 賢吾, 佐々木 結花, 田村 厚久,  
松井 弘稔

著者所属先

国立病院機構 東京病院 呼吸器センター

(要旨) 症例は 84 歳男性. 肺結核の既往と膀胱癌に対する BCG 膀胱内注入療法の治療歴を有する. 胸部 CT にて粟粒影を認め, 前胸部皮下膿瘍穿刺吸引抗酸菌塗抹陽性であったことから播種性結核として標準療法を開始した. しかし IGRA 陰性であり, 病歴から BCG 感染症が疑われマルチプレックスポリメラーゼ連鎖反応法を行い *M. bovis* BCG が同定された.

(key word)

マイコバクテリウム ボビス (*Mycobacterium bovis*), BCG 膀胱内注入療法 (BCG intravesical infusion therapy), 播種性結核 (Disseminated tuberculosis), マルチプレックスポリメラーゼ連鎖反応法 (Multiplex Polymerase Chain Reaction)

(短縮タイトル) *M. bovis* BCG による播種性結核